
ザ・逃走中 ～賞金ゲットへの道～

かえ子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ザ・逃走中 〜賞金ゲットへの道〜

【Nコード】

N2210BA

【作者名】

かえ子

【あらすじ】

ある夏の日、ナゾの少年が

ある場所で逃走中を開くと決意したのだった。

プロローグ「少年の決意」(前書き)

キャラ崩壊注意です！

プロローグ「少年の決意」

ある夏の夜

くセブントウエルヴ（室外）く

???「何か面白いコトは無いかなあ…。」

クセ毛で金髪のショートヘアーで半袖の黄色のシャツで膝が少し隠れるくらいのジーンズで黄緑色のヘアピンをした緑眼の少年がトボトボと歩きながらそう言った。

ナゾの少年「あ！」

くジャスノ（室外）く

ナゾの少年「決めた！」

ココで逃走中を開くコトにしたよ！」

ナゾの少年はジャスノに向かつて指をさした。

ナゾの少年「ココが、最初のエリアだ。」

続く

ブログ「少年の決意」（後書き）

いかがでしたか・・・？

ぜひ、感想を聞かせてくださいね。

逃走者紹介 その1（前書き）

逃走中紹介ぢゃ！

逃走者紹介 その1

ゝ逃走中紹介（ドクロ・オブ・ハート？）ゝ

喜多見 心愛

一人称 あたし

二人称 アンタ、アナタ

ドクロ・オブ・ハート？に出てくる主人公兼ヒロイン
張り切って逃走中に参加する。

可愛いポケモンが大好き。

足の速さ 普通

運 良い方

回復 普通

諸星 詩音

一人称 私

二人称 君 さん、アナタ

キタミの親友。

運動があまり得意では無いがサッカーはできるらしい。（笑）

足の速さ やや遅い（てゆうかハンターにも劣る）

運 普通

回復 やや遅い

大山 瀬恋

一人称 私

二人称 アンタ、キミ

キタミの友達でユキモトのコトが大好きな少女。
夏にノースリ（しかも可愛い系）を着ている。

可愛いポケモンが好きでスキンシップするも、結局は嫌われる。

足の速さ 遅い

運 全く無い（笑）

回復 遅い

高坂 フユキ

一人称 ボク

二人称 キミ

キタミの友達で腹黒い。

賞金の使い道はなるべくスイーツを食べるコト。

足の速さ やや遅い

運 良い

回復 やや遅い

雪本 彰

一人称 僕

二人称 キミ

キタミやオーヤマに好かれてるメガネ美少年。
頭が良く優しい性格。

足の速さ 速い

運 やや良い

回復 普通

早乙女 久李須^{クリス}

一人称 俺

二人称 お前、キサマ、テメエ

スポーツ万能な優等生

ゲームをする時はメガネをかける。ポケモンが大好き。

疾風 梓

一人称 あたし

二人称 アンタ

キタミの隣のクラスの美少女

オーヤマとは犬猿の仲

足の速さ 速い

運 やや良い

回復 速い

ルーシャ

一人称 私

二人称 アナタ様

巫女服を着た少女。

なぜかお札を持ってるが没収されてしまう。

足の速さ 遅い

運 あまり無い

回復 遅い

足の速さ 速い

運 やや良い

回復 速い

く太鼓の達人く

和田どん

一人称 僕

二人称 キミ

「太鼓の達人」の主人公
和田家に居候している。

足の速さ 普通

運 良い

回復 普通

和田かつ

一人称 僕

二人称 キミ

どんの双子の弟、
自分が主役じゃないのを気にしている。

足の速さ 普通

運 普通

回復 普通

どん子

一人称 あたし

二人称 アナタ、アンタ

どんのコトが好きな太鼓の女のコ
だが鈍感などんにはなぜか気づいてもらえない。

足の速さ 普通

運 やや良い

回復 やや遅い

その他

スネ汚

一人称 ぼく、ぼくちやま、ぼくちゃん

二人称 キミ、お前

ヘンタイコンビの一員。

所持ポケモンはスリーパー。モンスターボールはナゾの少年に没収されてる。

足の速さ やや速い

運 全く無い

回復 遅い

コサンジことコサブロウ

一人称 俺

二人称 お前

ロケット団の一員で、よく名前を間違えられてしまう。

足の速さ やや速い

運 無い。

回復 やや遅い。

逃走者紹介／リクエストキャラ

／のりりんさんからのリクエストキャラ／

ツタロー（ツタージャ）（ ）

一人称 俺

二人称 アンタ、お前、テメエ

ガサツな性格だが、のりりんさんの前では
一人称が「僕」になり、敬語を使う。

足の速さ 速い

運 やや良い

回復 普通

セーラ

一人称 私

二人称 アンタ

烈火の剣に登場するワガママシスター
我が道を歩んでいる。

足の速さ 遅い

運 全く無い

回復 普通

ルーテ

一人称 私

二人称 アナタ

聖魔の光石に登場する若き女魔道士
「私、優秀ですから」が口グセ

足の速さ 遅い

運 全く無い

回復 普通

クライネ

一人称 あたし

二人称 アンタ

新・紋章の謎に登場する女スナイパー

暗殺組織の一員

足の速さ やや速い

運 あまり無い

回復 やや速い

逃走者紹介／リクエストキャラ／（後書き）

かえ子「ついでにミッションもありますよーありますよー。」

逃走者紹介〜リクエストキャラ〜

〜天の河さんのリクエストキャラ〜

ジヨオ

一人称 私

二人称 アナタ

時才力に出てくる幽霊四姉妹の次女

足の速さ 普通

運 普通

回復 遅い

ベス

一人称 ワタシ

二人称 アナタ

時才力に出てくる幽霊四姉妹の三女

足の速さ 普通

運 普通

回復 遅い

オマケ

ヤマト

一人称 アタシ

二人称 アナタ

ロケット団の一員

コンフサンドバッグ

ポテトチップス日高産昆布酸怒場愚醤油味ことコサブロウと共に行動している。

足の速さ やや速い

コンフサンドバッグ

運 ポテトチップス日高産昆布酸怒場愚醤油味ことコサブロウ程では無いが、

あまり無い

回復 やや遅い

リンク

一人称 俺

二人称 キミ お前

ゼル伝シリーズの主人公。サリアやゼルダにモテモテ。（！?）

足の速さ やや速い

運 普通

回復 速い

サリア

一人称 ワタシ

二人称 アナタ、アンタ

森の賢者。本作ではなぜかどん子と気が合う!?!?
スネ汚のコトが・・・キライ?

足の速さ 普通
運 やや良い
回復 普通

逃走者紹介〜リクエストキャラ〜（後書き）

中途半端で、寸魔線^{スンマセン}・・・
なぜか当て字になってるし・・・

逃走者紹介〜リクエストキャラ〜

〜フォックさんのリクエストキャラ〜

レック（オーダーイル）（ ）

一人称 俺

二人称 アナタ、お前

二重人格。ポケモンの姿だと語尾に「ッス」をつけてしゃべる。

足の速さ 普通

運 良い

回復 普通

シルム（ゴウカザル）（ ）

おだやかで勇敢な性格。ブレイブの親方でもある。

一人称 俺

二人称 お前

足の速さ 速い

運 やや良い

回復 普通

バルク（オノンド）（ ）

一人称 俺

二人称 お前

冷静で少しネガティブなあごオノポケモン。ブレイブドラゴンの継承者。

足の速さ 速い

運 あまり無い(?)

回復 普通

└ 葉月さんのキャラ┘

野比のび太

一人称 ぼく

二人称 きみ

勉強やスポーツダメな小学5年生。
優しいハートの持ち主の男のコ

足の速さ 遅い

運 あまり無い。

回復 普通

マリオ

一人称 ボク

二人称 キミ、お前

マリオシリーズの主人公。
ピーチ姫のコトが好き。

足の速さ 普通

運 やや良い

回復 早い

ルイージ

マリオの双子の弟。
かつと気が合う。

足の速さ 普通

運 普通

回復 早い

くパルポンさんのキャラく

ピカチュウ（ ）

一人称 僕

二人称 キミ、お前

ポケモン界のスター！。

足の速さ 速い

運 やや速い

回復 普通

アイク

一人称 俺

二人称 お前

蒼炎の軌跡に登場する主人公。

足の速さ 速い

運 普通

回復 早い。

カチユア

一人称 私

二人称 アナタ

暗黒竜と光の剣&紋章の謎に登場するマケドニアの天馬騎士。

足の速さ やや速い

運 やや良い

回復 やや早い。

逃走者紹介 その他&逃走者以外の登場人物

ポカブ（ ）

一人称 僕

二人称 お前、キミ

足の速さ 普通

運 やや良い

回復 普通

ひぶたポケモン、ミジュマルやツタローと仲が良い。

ミジュマル（ ）

一人称 僕

二人称 キミ

かえ子の手持ちポケモン。

足の速さ 普通

運 良い

回復 普通

チラーミィ（ ）

一人称 アタシ

二人称 アナタ、アンタ

チンチラポケモン。

足の速さ 速い

運 やや良い

回復 普通

＼逃走者以外の登場人物紹介＼

かえ子

一人称 自分

二人称 キミ

「ザ・逃走中」の作者。ポケモンが好き。

ナゾの少年

一人称 僕

二人称 キミ

逃走中に詳しいナゾ多き少年。

レイア

一人称 私

二人称 キミ

ハート神殿の隣にある島を守る妖精。
クリスのコトが気になる…！？

逃走者大集合！（ドクロ・オブ・ハート？＋編）

「ジャスノ 室内のゲーセン」

キタミ「大物狙うぞー！」

キタミはufoキャッチャーをやっていた。

シオン&ユキモトはベンチでジュースを飲んでいた。

クリス「押せ押せ！太陽マークゲットだ！」

ちなみにクリスはたごっちカップをやってます。

2006年が舞台だからか？

クリス「うるせえ、たごっち好きで何が悪い！」

オーヤマ「ウフフ？」

オーヤマはプリクラをしている。

フユキ「おいしいお菓子、ゲットだー！」

フユキはクレーンキャッチャーをしている。

「数分後」

フユキ「ねえ、何か面白いコトって、無いのかなあ・・・」

フユキはタイクツそうに言った。

ピンポンパンポーン

ナゾの少年「今日の1時に、ザ・逃走中を開催します。
ソレまでに、準備してください。」

クリス「逃走中…」

フユキ「面白そう…」

キタミ「よし！あたし、出場する！
そして、みんなにご馳走おごっちゃう！」

キタミは張り切った

オーヤマ「ちよつとおお！」

オーヤマは誤ってキタミをブツ飛ばした。

キタミ「イヤアア！」

キタミは星になった。　おいッ！

シオン「私は…」

キタミ「シオンも出ようよ！」

シオン「え…？」

キタミ「賞金ゲットするんでしょ？
足の速さなんか、関係ナツシングなんだから！」

シオン「心愛さんの言う通りですね。

私も出場します！」

キタミ「良かった…。」

ユキモト「まず、腹ごしらえですね。」

ユキモト以外全員

「そーだった…。」

「一方」

「???」ふうん、ユキモトたちは逃走中に参加するのね。いいわ。あたしも出場してやるわ。」

金髪のロングウェーブヘアでオレンジのキャミソールで黄色のゆるTを着て、青いショートパンツを履いた少女が言った。

「一方 p e a t 2」

「???」ついでだから、私も逃走中に参加してみようかしら。」

紫のボブヘアでハートの髪飾りを着けた巫女服の少女が言った。

「一方 お祭り会場では…」

どん「ヒマだドン」

かつ「何か面白いコトは
無いのカッ？」

どん子「タイクツでやんなっちゃう！」

太鼓の双子の兄弟と花飾りを着けた太鼓の女の「コ」が言った。

どん「ん？逃走中 開催？

って、
」

どん&かつ「どんぎゃーーーーー！」

どん子「何であたしまでエエエエ！？」

どん&かつ&どん子は

ナゾの穴に吸い込まれた。

続く…

逃走者大集合！（ドクロ・オブ・ハート？ + 編）（後書き）

次回は、スネ汚たちを紹介します！

逃走者大集合！（太鼓の達人＋編）

どん「イタタタタ…ココはドコなのカツ？」

かつ「あ、人がいるドン！」

どん&かつ&どん子「すいませーん。」

どん&かつ&どん子は、キタミたちを呼んだ。

クリス「ん？どん、かつ、そしてどん子じゃねえか！
会いたかったぜー！」

クリスは目をキラキラさせた。

どん「クリス、僕も会いたかったドン。」

キタミ「え？」

ココで説明しよう。

クリスは太鼓の達人をまれにやってるので、どんたちと気が合うらしい。

かつ「2人とも仲良くなっちゃったドン。」

オーヤマ「キャアアアアー？？？」

オーヤマはどん子を強く抱いた。

オーヤマ「かーわいいい〜?？」

どん子「はなして〜」

シオン「イヤがつてますよ…」

シオンはオーヤマに
声をかけた。

オーヤマ「きゝめた！
仲良くしてやる？」

聞く耳は持たなかった。

どん子「もう！何なのよお！
『仲良くしてやる』とか
ふざけないで！」

オーヤマ「何よ何よ！せつかく仲良くしてやったんだから
感謝しなさいよ!！」

どん子「誰がアンタなんかにイイイ！（怒）」

2人「バチバチ・・・」

フユキ「あーあ」

ユキモト「キライキライも、好きのうちって言いますよ。」

どん子「こんなコを好きになつた覚えは、無いわ!！」

オーヤマ「言つとくケドオ、私たちは親友なんだからね！」

ユキモトの言葉にブチギレた2人であつた。

???「やれやれ、可愛い女のコたちの争いが
始まつちやつたよ。」

クリス&ユキモト&どん子&オーヤマ「お前は…！スネ汚！」

ド　んキヤラでおなじみ、変態マザコンギツネことスネ汚が
オーヤマとどん子にそう言つた。

クリス「何しに來たんだテメー！（怒）」

フユキ「どーせまた女のコたちに
酷いコトするんじゃないだろうね。」

スネ汚「ぼくちゃまはヘンタイじゃない。
天才だ！ソレに汚じゃなくて夫。」

キタミ&クリス&ユキモト&オーヤマ&どん子「黙れ！！」

シオン「スネ汚さんまでやってきましたか・・・
友達が増えて良かったですね。みんな。」

キタミ「良くなああああい！！（怒）」

クリス「こんなヤツと一緒にするんじゃない！（怒）」

ユキモト「汚らしくてやってられません!!（怒）」

オーヤマ「私たちだって!」

どん子「スネ汚にイラらしいコトされるのは
真ッ平ゴメンよー!!（怒）」

どん&かつ「仲が悪すぎだドン。」

シオン「私、酷いコト

行ってしまったか?」

フユキ「あー、ケンカをするケド本当は
『友情の証』みたいな。」

オーヤマ「ぬわぁにが友情の証じゃああ!」

ゴツッ!

フユキ「イタッ…!」

オーヤマに返り討ちにされたフユキであつた:

???「あああああああああ!!!!
お前はじゃりがーる0号のフレンドである小娘^{キタミ}!」

緑髪でロケット団員である男性が
キタミに言った。

ユキモト「お前は…!」

クリス＆フユキ＆シオン＆オーヤマ＆キタミ「ポテトチップス日高産昆布醤油味！」

ポテトチップス日高産昆布醤油味「キイイイイイイイイイイイイイイイイ！！

コ　　だー！ちゃんと名乗ってるだろー！（怒）」

あまりのムカつきに地団駄を踏む

ポテトチップス日高産昆布醤油味だった…。

ポテトチップス日高産昆布醤油味「小娘！^{キタミ}

俺が逃走成功したら、お前をボッコボコのギッタギタメチャメチャに殺って殺るからなー！！」

キタミ「名前間違えられたクセに、偉そうなコト言わないでよ！てゆーかあたしは小娘じゃない！」

シオン＆オーヤマ＆フユキ＆クリス＆ユキモト＆どん＆かつ＆どん子「逃走成功するのはキタミだけじゃない。

私（俺）（僕）（アタシ）だ！」

？？？「ハアイ、ユキモト」

梓はユキモトに話しかけた。

ユキモト「疾風さん？^{ハヤテ}」

梓「アタシも逃走中に参加するの。」

???「うおおおおお！
ドーラゴーン！」

ルーシャは相変わらずお札を持ちながら
ドラゴンポケモンを探していた。
なぜドラゴンポケモンちゃん！？

キタミ「ルーシャ！」

ルーシャ「アナタ様！
ドラゴンポケモンを見ましたか！？ハアハア」

汗をかきながら
こつこつ言ってる女^{ルーシャ}だった。

キタミ「ドラゴンポケモンは
今ココに居ないわ。」

どん「大丈夫カッ？」

かつ「汗ビツシヨリだドン」

ルーシャ「そんなの！
大丈夫よー！」

汗を掻きながら
Vサインをする女^{ルーシャ}だった。

く
一方く

マリオ「逃走中…」

ルイージ「1時に開催…？って」

マリオ&ルイージ「うわああああ！」

マリオたちは穴に吸い込まれた。

） 一方Peat2（

のび太「逃走中、1時に開催…って
ええええええ！？」

のび太も穴に吸い込まれた。

続く…

逃走者大集合！（太鼓の達人＋編）（後書き）

次回はヤマトたちの紹介！

逃走者大集合！（任天堂キャラ編）（前書き）

マリオ「いてて…」

ルイージ「兄さん…大丈夫？」

のび太「わーーーー！」

ドシーン！

キタミ「アナタたちは…！」

クリス「マリオと、ルイージと、のび太！」

~~~~~

## 逃走者大集合！（任天堂キャラ編）

マリオ「やあ、僕はマリオ！」

ルイージ「僕はルイージ」

マリオ兄さんの双子の弟だよ。」

赤い帽子と緑の帽子の兄弟が言った。

どん「僕は和田どん！よろしくだドン！」

かつ「僕は、和田かつ！」

ココで説明しよう。

マリオ&ルイージとどん&かつは双子の兄弟＋主要キャラ的ポジションなので

なぜか気が合うのだ。

どん子「あたしはどん子！

よろしくね！」

どん子も自己紹介した。

のび太「そして、最後に  
ぼく、野比のび太です！」

メガネをかけていて、黄色の長袖のシャツで半ズボンを履いた少年が言った。



キタミ&フユキ「よろしくね。」

シオン&ユキモト「よろしくお願いします。」

クリス「よろしくな。」

オーヤマ「仲良くしてあげるわ？」

オーヤマはウィンクをしながら  
カメラ目線でアピールした。

スネ汚「よう、のび太（笑）」

おまえも逃走中に参加するとはな（笑）

まあ、逃走成功するのはばくちやまだだけだケド」

クリス「スネ汚テメー、勝利宣言みてーなコト  
ほざくんじゃねえ！」

キタミ「そーよ！偉そうに言っんじゃないわ！」

オーヤマ「人のコト言えないクセに、黙んなさいよ！」

どん子「大体ね、アンタが逃走成功出来るなんて  
ありえないわ！」

ポテトチップス日高産昆布醤油味「逃げ切つていいのは俺だけだ！  
お前らは引っ込んでろ！」

いつのまにか、ポテトチップス日高産昆布醤油味が

割り込んできた。

ユキモト「また始まった…（呆）」

ユキモトは呆れた。

フユキ「止めなくて良いの？」

シオン「キライキライも

好きのうちですからね。」

キタミ&クリス&オーヤマ&どん子&スネ汚&ポテトチップス日高  
産昆布醤油味

「うるさい！（怒）」

~~~~~

???「アンタら、こんな所で何してんだ？」

オーヤマ「アンタ誰？」

ツタロー「『アンタ』とは失礼なヤツだな。

俺はツタロー、ツタージャだ。よろしくな。」

ツタージャのツタローが自己紹介をした。

クリス「ああ、よろしくな。」

キタミ「ツタローって言うんだ。
よろしくね。」

ユキモト「よろしくお願いします。」

フユキ「よろしくね？」

シオン「…あ…」

シオンは、ポケモンに触るのが少し苦手なので
オドオドしている…

キタミ「大丈夫よシオン

ツタローは悪いコなんかじゃ無い。」

シオン「え…、よ、よろしくお願いします。

ツタローちゃん…」

シオンはツタローに自己紹介をした。

ツタロー「お、怖がらずに自己紹介してくれたな。
シオン、よろしくな！」

オーヤマ「キヤアアアーーー！かわいい？」

オーヤマはツタローを強く抱きしめた。

どん&かつ「ギャッ！」

ツタロー「はなしやがれ！」

梓「イヤがつてるんじゃない！」

そのツタージャ！」

梓は、オーヤマに指摘した。

オーヤマ「きーめた？アナタは私のポケモン！ウフフフッ！」

ツタロー「ったく…！テメエは引ッ込んでろ！！（怒）」

シュルー ベシッ！

ツタローはオーヤマの舌をつるのムチで攻撃した。

オーヤマ「ヒヤッ！

なんらのあのスタージャ！

可愛いらしい？カオして可愛い私をキズつけるだなんて〜」

???「何してんの！

ポテトチップス日高産昆布醤油味！」

ポテトチップス日高産昆布醤油味

「キーーーー！」

ヤマトにまで名前間違えられるだなんて！」

あまりのムカつきに地団駄を踏む

ポテトチップス日高産昆布醤油味であつた…

ジヨオ&ベス「^{ワタシ}ハーイ！私たちは、ジヨオ&ベス！」

いつの間にかジヨオ&ベスがキタミたちの前に現れた。

クリス「今日は2人だけなのか？」

ジヨオ「ええ。」

ベス「ワタシたち、逃走中に参加するコトになったの。ヨロシク」

クリス「ああ！よろしくな！」

ユキモト「ライバルが増えて
ヒートアップしましたね。（ニコツ）」

ユキモトはニコツと笑いながら
こう言った。

「???」あら、あそこに居るのは…誰かしら？」

「???」醜い争いですこと。
優秀の私には似合いません。」

おいおい

ピンクのツインテールした女と
紫のショートヘア？をしたメガネ少女がこう言った。

「???」全てはエレミヤ様の
ためだモンね？」

金髪のロングヘアの女性が
そう言った。

シオン「アナタたちは…？」

~~~~~

セーラ「私はセーラ」

ルーテ「私はルーテ。

優秀なんですから。」

クライネ「あたしはクライネ！

このゴミクズ！いていいと思ってんの！？」

クライネはキタミとシオンに対してそう言った。

シオン「キャアッ！」

キタミ「何よアナタ！」

クリス「ほゝお、お前なかなかかわええじゃねえか。」

クライネ「何すんのよ！」

クリスはクライネを「可愛い」と褒めた。

ユキモト「キミたちは…？」

リンク「俺はリンク。」

サリア「ワタシはサリア、よろしくネ。」

ゼル伝全シリーズでおなじみの主人公 リンクと  
時才力に登場するサリアが自己紹介をした。

キタミ&クリス「よろしくね。(な。)」

リンク&サリア「よろしく。」

2人はVサインをした。

「????&????&????&」俺たちも逃走中に参加するコトになっ  
たんだ。」

ルーシャ「アナタたちは…?」

キタミ「誰?」

続く…

**逃走者大集合！（任天堂キャラ編）（後書き）**

次回はアイク&カチユア&ポケモンちゃんたちが登場しますよ。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2210ba/>

---

ザ・逃走中 ～賞金ゲットへの道～

2012年1月14日20時50分発行